

シグマ研究委員会 JENDL 積分評価 W.G.  
詳細解析予備テストサブワーキンググループ第1回会合

日時 1977年12月28日 10:30~14:00  
場所 動燃本部第11会議室  
出席者 菊池, 長谷川(原研), 大竹, 瑞慶監(PNC)  
宝珠山, 佐々木(MAPI), 亀井, 飯島(NAIG)

配布資料 (1) 亀井: 70解→25解へのLibrary縮約 JENA-003  
(2) NAIG: JENDL 25Gによるテスト計算 JENA-004  
(3) 長谷川: 70群による均質計算 JENA-005  
(4) 菊池: MZA. 3 Region Core Results JENA-006

議事

- セル計算法のテスト
  - MZAについてJAERI, NAIG, MAPIの3者の均質, 非均質計算を比較すると3者で大きな喰違いが見られた。
  - 原因を調べると, NAIG, JAERIにNumber densityのエラーが発見された。
  - これらのエラーを訂正し, さらにmesh, 核種数を統一して再度やり直す事にした。
- 縮約効果
  - JAERIとNAIGでMZB FCA-V-2, ZPPR-2の $k_{eff}$ とepctrum indicesの結果が出された。
  - 次回にMAPIの結果も加えて検討する事となった。

次回会合 1978年1月11日 PNC本部